第３回 岩手県道路メンテナンス会議

日時：平成２７年１月１５日（木）
１３：３０～１５：３０
場所：岩手河川国道事務所２Ｆ大会議室

次　　第

１．開会

２．挨拶

３．議事
（１）各道路施設の５年間の定期点検計画について
（２）定期点検結果の提出について
（３）こ道橋連絡会議の設置について
（４）これまでの取組について

４．意見交換

５．その他

６．閉会

資料1

岩手県　道路管理者別内訳

管理者名	道路橋	道路 トンネル	シェッド	大型 カルバート	横断歩道橋	門型標識
東日本高速道路㈱	685	29	4	121	0	55
国土交通省	570	59	2	112	48	66
岩手県	2,642	155	32	6	15	29
市町村計	10,045	40	7	21	13	12
合計	13,942	283	45	260	76	162

※道路橋・歩道橋は橋数、道路トンネルは箇所数、シェッド・大型カルバート・門型標識は基数
※道路橋は橋長2m以上の橋、大型カルバートは内空に2車線以上の道路を有する程度のカルバート
※平成27年1月7日現在数値
※数値は変動の可能性がある

岩手県　道路橋点検計画

平成27年1月7日現在
（単位：橋）

管理者名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
東日本高速道路(株)	51	43	149	135	307	685
国土交通省	113	85	78	152	142	570
岩手県	738	171	530	406	797	2642
盛岡市	0	0	208	191	181	580
宮古市	52	98	99	96	128	473
大船渡市	163	0	164	0	0	327
花巻市	4	44	381	382	202	1013
北上市	7	159	150	127	223	666
久慈市	0	52	106	98	54	310
遠野市	0	108	107	110	149	474
一関市	0	88	182	379	574	1223
陸前高田市	37	56	50	49	49	241
釜石市	0	40	40	81	92	253
二戸市	0	0	173	0	1	174
八幡平市	3	1	114	252	1	371
奥州市	53	70	138	650	233	1144
滝沢市	0	19	41	40	3	103
雫石町	0	66	66	66	66	264
葛巻町	0	0	63	56	43	162
岩手町	115	0	44	0	0	159
紫波町	0	78	80	80	88	326
矢巾町	22	55	72	69	64	282
西和賀町	0	36	40	40	30	146
金ケ崎町	2	0	0	166	0	168
平泉町	0	0	0	0	90	90
住田町	0	89	0	0	0	89
大槌町	0	50	78	0	0	128
山田町	67	0	21	0	0	88
岩泉町	0	51	20	46	61	178
田野畑村	0	0	58	0	0	58
普代村	0	0	56	0	0	56
軽米町	1	29	29	26	30	115
野田村	0	0	0	18	32	50
九戸村	0	0	0	6	74	80
洋野町	0	0	0	136	0	136
一戸町	0	1	0	1	116	118
市町村計	526	1,190	2,580	3,165	2,584	10,045
合計	1,428	1,489	3,337	3,858	3,830	13,942

※数値は変動の可能性がある

岩手県　道路トンネル点検計画

平成27年1月7日現在
（単位:本）

管理者名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
東日本高速道路(株)	5	4	5	2	13	29
国土交通省	18	9	7	9	16	59
岩手県	18	29	36	32	40	155
盛岡市	0	0	0	0	2	2
宮古市	6	0	0	0	0	6
大船渡市	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	1	1
北上市	0	0	0	0	0	0
久慈市	0	2	0	0	3	5
遠野市	0	0	0	0	0	0
一関市	3	0	0	0	0	3
陸前高田市	0	0	0	0	0	0
釜石市	5	0	0	0	0	5
二戸市	0	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	1	1
奥州市	0	0	1	0	0	1
滝沢市	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	2	2
岩手町	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	1	0	0	0	1
矢巾町	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	1	1	1	3
金ケ崎町	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0
岩泉町	1	3	0	0	0	4
田野畑村	0	0	2	0	0	2
普代村	0	0	3	0	0	3
軽米町	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	1	1
市町村計	15	6	7	1	11	40
合計	56	48	55	44	80	283

※数値は変動の可能性がある

岩手県　シェッド点検計画

平成27年1月7日現在
（単位:基）

管理者名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
東日本高速道路(株)	0	2	2	0	0	4
国土交通省	0	0	0	2	0	2
岩手県	32	0	0	0	0	32
盛岡市	0	0	0	0	0	0
宮古市	0	0	0	0	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0	0
久慈市	0	0	0	0	3	3
遠野市	0	0	0	0	0	0
一関市	0	0	0	0	0	0
陸前高田市	0	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	3	0	0	3
滝沢市	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0	0
金ケ崎町	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0
岩泉町	0	1	0	0	0	1
田野畑村	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0
市町村計	0	1	3	0	3	7
合計	32	3	5	2	3	45

※数値は変動の可能性がある

岩手県　大型カルバート点検計画

平成27年1月7日現在
（単位:基）

管理者名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
東日本高速道路(株)	25	24	31	18	23	121
国土交通省	0	0	33	25	54	112
岩手県	0	0	6	0	0	6
盛岡市	0	7	0	0	0	7
宮古市	0	0	0	0	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0
北上市	2	0	0	0	0	2
久慈市	0	1	0	0	0	1
遠野市	0	0	0	0	0	0
一関市	0	5	0	0	0	5
陸前高田市	0	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	1	0	0	1
八幡平市	0	0	0	0	1	1
奥州市	0	0	2	0	0	2
滝沢市	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	1	1
葛巻町	0	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0	0
金ケ崎町	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	0	0	0	0
田野畑村	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	1	0	0	0	1
一戸町	0	0	0	0	0	0
市町村計	2	14	3	0	2	21
合計	27	38	73	43	79	260

※数値は変動の可能性がある

岩手県　歩道橋点検計画

平成27年1月7日現在
（単位:橋）

管理者名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
東日本高速道路(株)	0	0	0	0	0	0
国土交通省	0	0	37	5	6	48
岩手県	10	0	0	1	4	15
盛岡市	0	0	0	0	0	0
宮古市	0	2	0	0	0	2
大船渡市	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0
北上市	2	0	0	0	0	2
久慈市	0	0	0	0	1	1
遠野市	0	0	0	0	0	0
一関市	0	0	0	2	0	2
陸前高田市	0	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	1	1	1	3
二戸市	0	0	2	0	0	2
八幡平市	0	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	0	0	0	0
滝沢市	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	1	0	0	1
金ケ崎町	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	0	0	0	0
田野畑村	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0
市町村計	2	2	4	3	2	13
合計	12	2	41	9	12	76

※数値は変動の可能性がある

岩手県　門型標識点検計画

平成27年1月7日現在
（単位:基）

管理者名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
東日本高速道路(株)	1	46	0	0	8	55
国土交通省	0	0	12	46	8	66
岩手県	0	0	0	29	0	29
盛岡市	0	7	0	0	0	7
宮古市	0	0	0	0	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0	0
久慈市	0	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0	0
一関市	0	0	0	0	0	0
陸前高田市	0	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	5	0	0	5
滝沢市	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0	0
金ケ崎町	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	0	0	0	0
田野畑村	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0
市町村計	0	7	5	0	0	12
合計	1	53	17	75	16	162

※数値は変動の可能性がある

定期点検結果の提出について

資料２

道路インフラの現状や老朽化対策の必要性に関する国民の理解を促進するため、定期点検結果をとりまとめて公表を予定。

・各定期点検要領（全国版）の「点検表記記録様式」に記載し提出
・毎年度の定期点検結果は、翌年度４月末までに道路メンテナンス会議に随時提出

【記載例】

別紙3　点検表記録様式　　様式1（その1）

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	43° 11′ 02″
				経度	141° 19′ 28″
○○橋 （フリガナ）マルマルバシ	国道○号	○○県△△市□□地先			

管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件（名称）
○○県△△土木事務所	2013.5.○	市道	有	一般道	二次	水道管

部材単位の診断（各部材毎に最悪値を記入）　点検者　（株）○○コンサルダント　点検責任者　△△　□□

点検時に記録					措置後に記録		
部材名		判定区分（Ⅰ～Ⅳ）	変状の種類（Ⅱ以上の場合に記載）	備考（写真番号、位置等が分かるように記載）	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写真1、主桁02	Ⅰ		2014.8.○
	横桁	Ⅱ	腐食	写真1、横桁02	Ⅰ		2014.8.○
	床版	Ⅲ	ひびわれ	写真2、床版01	Ⅱ	ひびわれ	2014.8.○
下部構造		Ⅰ					
支承部		Ⅰ					
その他							

1ページ

道路橋毎の健全性の診断（判定区分Ⅰ～Ⅳ）

点検時に記録		措置後に記録	
（判定区分）	（所見等）	（再判定区分）	（再判定実施年月日）
Ⅲ	部分的に床版の打ち替えが必要	Ⅱ	2016.7.○

全景写真（起点側、終点側を記載すること）

架設年次	橋長	幅員
1984年	107m	11.8m

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

定期点検結果の提出について

状況写真　　変状箇所の写真、部材単位の判定区分を記録

様式（その2）

状況写真（損傷状況）
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造（主桁、横桁）【判定区分：　Ⅱ　】	上部構造（床版）【判定区分：　Ⅲ　】
写真1 主桁02、横桁02	写真2 床版01
支承部【判定区分：　　】	下部構造【判定区分：　　】

資料３

（仮称）こ道橋連絡会議の設置について

岩手県道路メンテナンス会議に専門部会として「こ道橋連絡会議」を新たに設置。

①目的
道路法上の道路を跨ぐ、道路法上の道路以外の施設（農道、林道、認定外道路、私道、水管橋等）に関して点検・診断・修繕を依頼し、その状況を把握する場を設置
※対象道路は、全ての高速道路、直轄国道、公社管理道路及び地方公共団体が管理する道路のうち緊急輸送道路

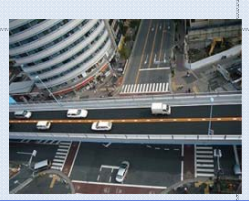
②組織
岩手県内の関係する道路管理者及び道路法上の道路以外の施設管理者
（道路以外の施設管理者は調査結果を踏まえ選定）

③協議事項
・道路法上の道路以外の施設の維持管理に係る意見調整
・道路法上の道路以外の施設の維持管理状況の把握・調整
・その他

④今後の予定
・年度内を目処に初回の会議を開催
・各道路管理者が占用させている各施設管理者へ会議への参加を依頼

今後の跨道橋・跨線橋の対応について

<table>
<tr><th colspan="2">上の管理者
下の管理者</th><th>高速会社</th><th>直轄</th><th>公社</th><th>都道府県
市区町村</th><th colspan="2">道路法外</th></tr>
<tr><th colspan="2"></th><th colspan="4"></th><th>その他</th><th>鉄道</th></tr>
<tr><td colspan="2">高速会社</td><td colspan="4" rowspan="3">道路メンテナンス会議
【都道府県単位で設置済み】</td><td rowspan="3">跨道橋
連絡会議
（仮称）
【道路メンテナンス会議の下部組織】</td><td rowspan="3">地方連絡会議

＜事務局＞
整備局
運輸局</td></tr>
<tr><td colspan="2">直轄</td></tr>
<tr><td colspan="2">公社</td></tr>
<tr><td colspan="2">都道府県
市区町村
※緊急輸送道路</td><td colspan="2">  </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td rowspan="2">道路法外</td><td>その他</td><td colspan="4">個別協議</td><td>―――</td><td>―――</td></tr>
<tr><td>鉄道</td><td colspan="3">地方連絡会議（整備局毎に設置済）
＜事務局＞整備局・運輸局</td><td> </td><td>―――</td><td>―――</td></tr>
</table>

両磐地区橋梁点検研修会の開催

資料4

・日時：平成26年9月26日（金）13：30～16：30

・研修内容：①橋梁点検に関する座学（北上川学習館あいぽーと）

②橋梁点検現場研修（一関市内）

・大久保橋（鋼橋：4径間単純鋼鈑桁）、

・谷起島橋（PC橋：5径間単純PCプレテン床版橋）

・参加者：一関市役所、平泉町役場、一関土木ｾﾝﾀｰ、千厩土木ｾﾝﾀｰ　計26名

研修状況（室内研修）

現場研修状況

・大久保橋（鋼橋）

・谷起島橋（PC橋）

「古くなった橋や直した橋の見学会」を開催しました

「**岩手県道路メンテナンス会議**」では、初めて市民を対象とした、普段はなかなか見ることができない橋の老朽化や損傷の現状と、それに対する点検・補修・管理等の取り組みについて、広く知って頂くことを目的に『古くなった橋や直した橋の見学会』を平成 26 年 10 月 25 日（土）に開催しました。

見学会への参加者を募集しましたところ、盛岡市をはじめ、およそ県内全域から多くの応募を頂き、特に岩手大学社会環境工学科から 4 名の学生も参加し、合計 18 名の皆様が参加し見学会を行いました。

当日の見学会は　【※別紙位置図参照】

①古くなった橋：浅岸橋（あさぎしばし）　（盛岡市道）
②直した橋　　：北山こ線橋（きたやまこせんきょう）（国道４号）　の２橋を見学しました。

老朽化した橋の状況や原因等について現地で説明したほか、橋の点検としての打音点検や直接触る等の目視による体験を、参加者の皆さんが行いました。
また、老朽化した橋をどのように直したかを見て頂きました。

岩手県道路メンテナンス会議・中村副会長より挨拶がありました。

みんなで足場にあがり、コンクリート床版を叩きました。

コンクリート床版をハンマーで叩いて音の違いを確認しました。

クラック（ひびわれ）の幅をスケールで計測してみました。

床版コンクリートの強度を計測ハンマーで確認しました

地覆コンクリートを叩いてもろくなった部分を確認しました

コンクリートを壊さないで鉄筋の位置を調べました

北山こ線橋で補修内容を聞きました

初めて見て触ってみました！
(炭素繊維シート)